

## 地球環境高校の「集中型スクーリングコース」で

### トップアスリートを目指そう！

#### 【スポーツで活躍したい人は地球環境高校の集中型スクーリングコースがおすすめ】

スポーツの分野では、世界を舞台に活躍する日本人選手が増えています。しかしプロや世界大会を目指すには、早くから相当な練習を積みなければなりません。そんなときに地球環境高校のカリキュラムでは、十分な練習時間が確保できます。また、大きな大会に出場すると、学校に行けない日が多くなるなどの心配もありません。

#### ① スポーツに取り組みながら高卒資格を取得するなら地球環境高校がおすすめ

オリンピックやワールドカップなどの国際大会で活躍する選手やプロとして世界的に有名な選手の姿を見て、「いつか自分も！」と心に決めて努力する子どもが増えてきたことも日本人選手の底上げになっていると言えるでしょう。しかし、長い人生のことを考えると学業もおろそかにはできません。本校では、学業とスポーツに打ち込みながら高校卒業や大学進学することが可能になります。

#### ② 伸び盛りの十代に練習できないのはもったいない！

本格的にスポーツの世界で戦おうと思う場合、年齢はとても重要です。本校の集中型スクーリングコースで学習すれば十分な練習時間が確保できます。海外遠征に行くなど、出席日数が足りなくなる……などのさまざまな制約の心配はありません。その結果、アスリートとして伸び盛りの時期を、学校生活を続けながらスポーツに打ち込むことができます。

#### ③ 本校、集中型スクーリングなら十分な練習時間が確保できる！

ほとんどの高校では1日の大半を学校の授業で費やし、その後に部活動で練習したとしても、1日2~3時間程度しか取れません。一方、本校、集中型スクーリングコースなら自宅学習でレポートを作成・提出・年間定められた短期集中型スクーリング・試験を受けることにより単位認定や高卒資格が取得可能です。海外生活をしていても、遠征が続いても受講（メディア利用）は可能なので心配ありません。

#### ④ スポーツ大会での実績が豊富

◆地球環境高等学校の集中型スクーリングコースに在籍している生徒の実績を紹介します。

平成 30 年 2 月	第 73 回国民体育大会冬季大会	ショートトラック	男子 1000M	2 位	500M	4 位			
平成 30 年 2 月	第 73 回国民体育大会冬季大会	モーグル		3 位					
平成 30 年 3 月	第 30 回全国高等学校選抜スキー大会	スーパー大回転	17 位	回転	3 位	大回転	3 位		
							総合	3 位	
平成 30 年 6 月	長野県高等学校総合体育大会	水泳競技男子 50M 自由形	第 1 位	100M 平泳ぎ	第 1 位				
平成 30 年 7 月	北信越高等学校体育大会	男子 50M 自由形	第 1 位	100M 平泳ぎ	第 1 位				
平成 30 年 8 月	第 86 回日本高等学校選手権水泳競技大会	男子 50M 自由形	第 6 位	100M 自由形	第 6 位				
平成 30 年 11 月	全日本選抜ショートトラック選手権	男子 1500M	第 1 位	3000M	第 1 位				
平成 31 年 1 月	第 41 回長野県スキー大会	男子回転	第 2 位	男子大回転	第 1 位				
平成 31 年 2 月	第 47 回国体冬季スキー競技会	大回転	少年男子	第 4 位					
平成 31 年 2 月	長野県春季室内選手権水泳競技大会	男子 50M	第 1 位	100M	第 1 位				
平成 31 年 3 月	スピードスケートジャパントロフィー・ショートトラック選手権	男子 1000M	第 1 位	3000M	第 1 位				
								総合	第 1 位
令和元年 5 月	競泳ジャパンオープン 2019	男子 50M	高校新記録樹立						
令和元年 6 月	長野県高等学校総合体育大会水泳競技大会	男子 50M 自由形	優勝 (大会新)	男子 100M 平泳ぎ	優勝				
令和元年 7 月	北信越高校総体水泳競技大会	男子 50M 自由形	優勝						
令和元年 8 月	全国高校総体(インターハイ)水泳競技大会	男子 100M 平泳ぎ	3 位						
令和元年 10 月	第 30 回全日本距離別選手権	スピードスケート・ショートトラック	男子 500M	3 位	男子 1000M	2 位			
令和元年 12 月	スピードスケート・ショートトラックワールドカップ	男子 1500M	銅メダル						
令和 2 年 2 月	世界ジュニア大会ショートトラック	3000M	銅メダル						



このように恵まれた環境の中で磨かれるため、本校から多くのアスリート選手を輩出しています。

今、目指している道を最短ルートで歩くために、限られている時間を、夢に投資しませんか。地球環境高等学校は、スポーツで自分の得意分野を極めたい方を全力で応援します。地球環境高校は本気で“上”を目指す人の入学を募集しています。

### 2つのメリット

- ① 地球環境高校では、毎日学校に通わないスタイルが基本です。そのスタイルを最大限生かすことで、集中して競技に取り組む時間を作ることが可能となります。
- ② インターネットを活用した学習スタイルによって、自分の時間を最大限有効活用できます。

この2つのメリットを備え、競技と学業を両立させて、高校卒業資格を目指しつつ、トップアスリートとして活躍する人のためのコースが「**集中型スクーリング**」です。

